



平成 21 年 1 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社 九 電 工
代表者名 代表取締役社長 橋田 紘一
(コード番号：1959 東証第一部・福証)
問合せ先 経 理 部 長 塩月 輝雄
(TEL 092-523 -1239)

投資有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間（平成 20 年 4 月 1 日から平成 20 年 12 月 31 日）において減損処理による評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 3 四半期末の評価損の総額

(1) 連結

(A)平成 21 年 3 月期第 3 四半期末の投資有価証券評価損の総額	2,185 百万円
(B)平成 20 年 3 月期の純資産の額 (A/B×100)	84,528 百万円 (2.6%)
(C)平成 20 年 3 月期の経常利益額 (A/C×100)	8,243 百万円 (26.5%)
(D)平成 20 年 3 月期の当期純利益額 (A/D×100)	3,369 百万円 (64.9%)

(2) 個別

(A)平成 21 年 3 月期第 3 四半期末の投資有価証券評価損の総額	2,139 百万円
(B)平成 20 年 3 月期の純資産の額 (A/B×100)	72,304 百万円 (3.0%)
(C)平成 20 年 3 月期の経常利益額 (A/C×100)	6,725 百万円 (31.8%)
(D)平成 20 年 3 月期の当期純利益額 (A/D×100)	1,946 百万円 (109.9%)

(ご参考) 1. 当社の決算期末は、3 月 31 日であります。

2. 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損については、平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間において、特別損失として計上する予定ですが、当社グループは四半期会計期間における有価証券の減損処理に際し、四半期洗替法を採用しているため、通期では減損処理の計上額が変動する場合があります。

また、平成 21 年 3 月期通期業績の見通しにつきましては、現在精査中ではありますが、売上高、営業利益、経常利益とも計画どおり推移しており、前回発表予想（平成 20 年 5 月 13 日）から修正しておりません。

なお、今後業績予想を修正する必要が生じた際には、速やかにお知らせいたします。

以 上